

がん患者コミュニティサロン通信



+日本赤十字社 秋田赤十字病院 がん相談支援センター
〒010-1495 秋田市上北手猿田字苗代沢 222-1
☎ 018-829-5000 (内線 2182)

風薫る5月となりました。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。由利本荘市矢島町の鳥海高原、一面に菜の花畑が広がり、白く輝く残雪の鳥海山。その調和が大変美しいそうです。遠出が無理でも身近な自然に触れながら、5月の季節を思いっきり楽しみたいものです。



～4月・サロンの会より～



4月のサロンの会では、13名の方々、職員さん4名の参加をいただきました。会では毎回テーマを決めずに、ざっくばらんにみなさんからお話をいただきます。そして自然な流れの中で、軸となるテーマへと結びついていくため、その展開が学びの場にもつながっています。

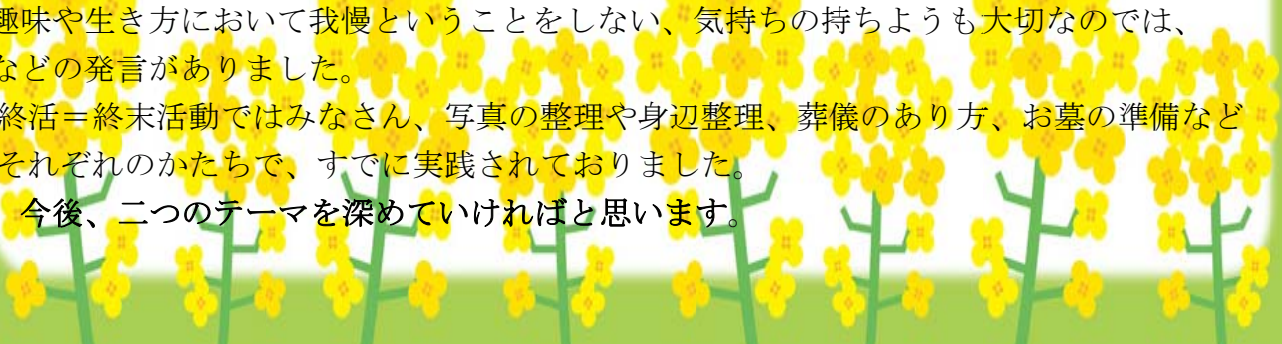
今回は、①4月からの65歳未満（現役世代）の入院給食費の自己負担額、「患者申し出療養」スタートなど医療費一部値上げや制度変更に関連する事項について知りたい。②医療費だけでなく暮らしと生活に関連する税金や介護保険と介護認定、社会保障、徴収に関する情報や確認などの手段について知りたい。③「終活」と「生と死」についてなど、幅広いお話が提起されました。①については、さっそく5月・サロンの会にて職員さんを講師に迎え、学習していくことになりました。②については6月・サロンの会にて、「サロンの会」のSさん（勉強熱心で情報の引き出しが満載の方です）が担当してくれることとなりました。

みなさん、5月・6月：「サロンの会」にぜひ、いらして下さいね！

③の「終活」「生と死」について、私たちががん患者にとってはデリケートなテーマでもあり、個々には常に思っている、なかなか口に出しづらいことです。その中で、この先、再発や転移した時の治療への決断と意思決定、自分の寿命を全うするための生き方や考え方、趣味や生き方において我慢ということをしなない、気持ちの持ちようも大切なのは、などの発言がありました。

終活＝終末活動ではみなさん、写真の整理や身辺整理、葬儀のあり方、お墓の準備などそれぞれのかたちで、すでに実践されておりました。

今後、二つのテーマを深めていければと思います。



がん免疫療法: オプジーボによる治療について

赤十字病院呼吸器内科・守田先生より

今、がん治療で注目されている、がん免疫療法「オプジーボによる治療について」、呼吸器内科の守田先生からお話を伺いました。

がん免疫療法とは？

これまでのがん治療は、手術、放射線療法、化学療法が3本柱とされてきました。近年、研究が進み、がん治療の4本目の柱となったのが「がん免疫療法」とのこと。がん免疫療法は、化学療法や放射線療法のように直接がん細胞を攻撃するものではなく、患者さん自身の「免疫」を利用するもので、がんが小さくなるまで少し時間がかかると考えられています。

免疫とは？

体の外から病原菌やウイルスが入ってきたり、がんになったりするとそれらを排除するために動き出す、体の中のさまざまなしくみのことです。そして「がん免疫療法」は、患者さん自身のがんを攻撃する機能⇒がん免疫機能を利用した治療法です。その機能を高める薬剤が「抗PD-1抗体：オプジーボ」です。

オプジーボはどんな薬？

免疫機能が正常に働いている状態では、私たちの体はがん細胞を「自分ではないもの」と判定して、T細胞という免疫細胞が主役となって、がん細胞を攻撃します。しかし、がん細胞もやられる一方ではありません。攻撃されたがん細胞は、ある方法で攻撃を始めます。免疫細胞には攻撃を止めるブレーキボタンがあります。攻撃を受けたがん細胞は腕を伸ばし、このボタンを押すのです。すると、免疫細胞は攻撃をやめてしまいます。その結果、がん細胞は増えてがんが進行していきます。

これに対してオプジーボは、ブレーキを押すがん細胞の腕を外し、ブレーキを守ります。

こうして免疫細胞の攻撃力が復活します。このことが、この薬の画期的な効果であり、一旦、効果が出ると長く持続するのが特徴だそうです。

<q&A> ①NHK「クローズアップ現代」でも報道されたが、新しい免疫療法で2014年7月に承認認可された薬剤である。②医療保険適用について⇒現在、肺がんと皮膚がん（悪性黒色腫）の二つだけが適用されている。③赤十字病院では数名の患者さんが治療を受けているとのこと。④医療費については高額療養費適用ではあるが高額とのこと。⑤治療法は点滴注射で投与となる。⑥治療の対象については、手術による治療が難しい患者さんが対象とのこと。⑦治療中には副作用が現れることがあるので注意が必要とのことでした。

<ちょこっとメモ>

表ページの「終活」とは終末活動のことで、人生の終わりをより良いものとするために事前に準備を行うことだそうです。

医療や介護についての要望、身辺整理、葬儀やお墓を探しておく等のことを言うそうです。

お知らせコーナー

5月10日(火)10時~12時

サロンの会では、『医療費や制度変更』について学習します。ぜひ、多くの方の参加をお待ちしています。!